

MONSANTO



INFORMATION

日本モンサントからのインフォメーション

ノボザイムズ社とモンサント・カンパニーの提携事業体「BioAg Alliance」が、収量を引き上げる種子コーティング用の農業用微生物製剤を発売

科学者らが孢子の安定性に関する難題を解決し、世界で最初となる種子発売元で処理するトウモロコシ用微生物製剤を開発。2017年から新たに米国で販売されるモンサントのすべてのトウモロコシハイブリッド種子に処理される予定。

2016年12月5日 デンマーク、コペンハーゲンおよびミズーリ州セントルイス — BioAg Allianceを通して、革新的な農業用微生物製剤を開発・商品化するという公約の一環として、モンサント・カンパニーとノボザイムズ社は、新商品のトウモロコシ種子処理微生物製剤Acceleron® B-300 SAT の詳細について公表しました。土壌中に含まれる真菌から生み出されるAcceleron® B-300 SATは、2年間で平均してエーカーあたり3ブッシェル(トウモロコシの場合1ブッシェル約25キロ)以上も収量を増加させました。Acceleron® B-300 SAT種子処理微生物製剤は、2017年から新たに米国で販売されるモンサントのすべてのトウモロコシハイブリッド種子に処理されます。

「自然界の微生物の力を利用して、農業生産者は肥料をより効率的に使用したり二酸化炭素の排出量を減らしながら、作物の収量を増やすことができます。これは、農業にも、消費者にも、そして環境にとっても有益です」と、ノボザイムズ社のBioAg事業担当副社長であるColin Bletskyは言っています。「これは、モンサントとノボザイムズが共同開発した最初の製品で、私たちがBioAg Allianceを通してこのようなイノベーションが実現可能であることを表しています。2025年までには9,000万エーカー(約3,642ヘクタール)以上の作物に応用できると考えており、最大の農業用生物製剤の一つになると確信しています」

農業生産者は種子コーティングを用いることで、収量の減少につながる脅威から作物を守り、植物の健康状態を改善し、栄養分利用性を高めます。Acceleron® B-300 SATはJumpStart®種子処理微生物製剤(Penicillium bilaiae)の改良処方、植物が栄養素を取り込む能力を高めます。JumpStart®種子処理微生物製剤はBioAg Allianceの設立以前から、ノボザイムズのパイプラインに存在していた製品です。

JumpStart®の旧バージョンを用いた場合、塗布後に孢子が残留し続ける期間はおよそ120日間でした。つまり、JumpStart®種子処理微生物製剤を使用している農業生産者は、植え付けまでの時間が短いことを意味しています。モンサントとノボザイムズの科学者らが処方を開発したAcceleron® B-300 SAT種子処理微生物製剤を使用した場合、種子を適切な条件下に保管していれば、少なくとも2年間、孢子は種子の表面に存続することが可能になります。また、Acceleron® B-300 SATは一般的に、他の種子コーティング化学製剤と混合することが可能です。この技術により、小売業社や農家へ出荷する前に、農業用微生物製剤で種子をコーティングすることが可能になりました。Acceleron® B-300 SAT種子処理微生物製剤は、初めて開発

された種子発売元で処理するトウモロコシ種子処理微生物製剤です。

「農業用微生物製剤または化学製剤に関わらず、種子処理製品は併用することが可能であり、併用すべきだと考えます。そうすることで、生産者が種子に投資した資金を守り、すべての土地で収量を増やすことができるようになるのです」と、モンサントの野菜種子・種子処理製品・除草剤事業部のグローバル副社長であるJuan Ferreira は述べています。「ノボザイムズの科学者たちが有する発酵と製剤の専門知識と、モンサントチームの種子コーティングや実地検査能力の革新的なアプローチを統合することで、生産者の応用力にさらなる柔軟性をもたせ、最終的により収量を高める結果をもたらす製品を製造することができました」

Acceleron® B-300 SAT種子処理微生物製剤は、モンサントの種子処理ソリューションの製品ポートフォリオに追加されます。Acceleron® B-300 SAT種子処理微生物製剤をDEKALB®, Channel®, そして新たな2017年のトウモロコシハイブリッドの地域ブランドに用いることに加えて、モンサントは当製品を当社の技術ライセンス提供先や販売代理店に提供するとしています。BioAG Allianceの2016年農業用微生物製剤の現地試験結果のこれ以外のハイライトは、2017年現地試験計画とともに2017年1月5日に、モンサントの2016年度第1四半期決算報告電話会議および研究開発パイプライン更新情報として発表されます。

BioAg Alliance について

2013年12月に初めて発表されたBioAg Allianceは、ノボザイムズ社のもつ微生物の発見、開発、生産における事業活動能力と、モンサントのもつ微生物の発見、先進生物学、農場試験、販売能力とを結び付ける、業界でもユニークなものです。その結果、総合的な発見、開発、および販売の提携関係が生まれ、世界の農業生産者が持続可能な方法で、より少ない投資でより多くの作物を生産するという目標を支援し、そのことが農業、消費者、環境、そして社会全体の利益となることを目指しています。

ノボザイムズ社について

ノボザイムズは、バイオソリューションの分野において世界をリードする企業です。顧客やパートナー、国際社会と協力して業界の実績を向上させる一方で、地球資源を保護し、より良い暮らしを築くための支援を提供しています。酵素や微生物技術を提供する世界最大の企業として、ノボザイムズのバイオイノベーションは、農業生産力の向上や低温洗浄、エネルギー効率の良い生産、再生可能燃料を可能にし、さらには現在や未来の私たちに不可欠な多くの利益をもたらしてくれます。私たちはこうしたアプローチを「Rethink Tomorrow(明日について見直す)」と呼んでいます。www.novozymes.com

モンサント・カンパニーについて

モンサント・カンパニーは、人口が増え続ける世界の人々に必要な食料を供給するために役立つ広範囲なソリューションを提供することに取り組んでいます。当社は、果物や野菜からトウモロコシ、ダイズやワタといった主要穀物まで、農業生産者が十分な量の栄養のある食料を生産するのに役立つ様々な種子を生産しています。当社は、農業生産者が、天然資源を保全し、農業を改善するためのデータを用い、水や他の重要な資源をより効率的に使用し、そして作物を害虫や病気から守るために役立つ持続可能な農業ソリューションを提供するため尽力しています。プログラムやパートナーシップを通じ、当社は、農業生産者、研究者、非営利団体、大学など、世界的な課題に取り組む人々と協力し合っています。モンサント・カンパニーや当社の取り組み、および問題解決のため献身的に取り組んでいる20,000人を超える従業員についての詳細は、discover.monsanto.comおよびmonsanto.comをご覧ください。ツイッターのwww.twitter.com/MonsantoCoやブログのwww.monsantoblog.comのBeyond the Rows®, 或いは、当社のNews Release RSS Feedを購読されますと、さらに詳細な情報をご覧ください。

モンサントの今後の見通し情報に関する注意事項:

本リリース文書に含まれている内容は、当社の予測財務成績や現在そして今後の製品実績、規制承認、事業計画や財務計画、その他歴史的な事実ではない記述、さらにはバイエル株式会社(以下「バイエル」と)の取引案といった、「今後の見通しに関する記述」です。記載内容は、現在の予測や、現時点で入手可能な情報に基づいています。一方で、こうした記述はリスクや不確実性を含む事実に基づいているため、当社の実際の業績や結果は、今後の見通しに書かれた内容とは実質的に異なってくる可能性があります。こうした差異を生む要因は数多くありますが、以下のような例が挙げられます:当社とバイエルとの間で提案された取引に関連したリスク(当社の株主が取引を承認しないというリスク、取引に必要な規制承認が予想された期限や時間枠内に得られない、または承認が全く得られないというリスク、取引の完了に必要な他の条件が揃わないというリスク、取引案が当社の業務や財務実績、または第三者との関係に悪影響を及ぼすといった混乱や不確実性が生じるリスク、取引が未定の間に契約上の制限によって当社のビジネスの商機または戦略的な取引を追求する能力に悪影響を及ぼすというリスク);種子や形質、農薬の継続的な競争;知的財産保護・規制順守・認可取得までの時間・当社のバイオテクノロジーやその他の農業製品に対する社会の理解や支持といったさまざまな偶発的な事態への曝露;当社の研究開発活動の成功;主要訴訟の結果(バイエルとの取引案に関連した訴訟の可能性など);外貨や海外経済に関連した展開;物価の変動;当社の製造に影響する規制の順守;流通在庫量に関連した当社の見積りの正確さ;負債額の近年の増加や資金や融資の入手可能額、格付け機関の影響;短期間の資金調達ニーズに対する資金供給能力や、販売する製品の支払金を回収する能力;天候、自然災害、事故、セキュリティ違反(農業事業または当社設備でのサイバーセキュリティの事故等);証券取引委員会への最新の定期報告で詳述したその他のリスクや要因。こうした将来の見通しに関する記述は、本リリースの公表日現在の情報であり、過度に信頼することはできません。モンサントは、今後の見通しに関するいかなる記述または実際の結果に影響を及ぼす可能性のある要因について、更新する意思または義務を一切負わないものとします。

必ず農薬ラベルに表示された指示を読み従ってください。 Acceleron[®]、DEKALB[®]および JumpStart[®]は、Monsanto Technology LLC の登録商標です。Channel[®]は、Channel Bio, LLC の登録商標です。©2016 モンサント・カンパニー

日本モンサント株式会社の取り組みや事業についての詳細は、こちらをご覧ください。

- 【Website】 <http://www.monsanto.co.jp/>
- 【Facebook】 <https://www.facebook.com/MonsantoJapan>
- 【Twitter】 <https://twitter.com/monsantojapan>
- 【Blog】 <http://www.monsantojournal.jp/>

この件に関するお問い合わせ先

日本モンサント株式会社

広報部 佐々木

TEL: 03-6264-4824 FAX: 03-3566-5411 E-mail: bio.info@monsanto.com